

バイオフィリックデザインに基づく『COMORE BIZ』が コワーキングスペース ザ・パークレックス 天王洲「the DOCK」に採用 — 6月20日（木）グランドオープン —

パソナ・パナソニック ビジネスサービス株式会社（本社：大阪府大阪市、代表取締役社長 青山光洋、以下「PBS」）が提供する健康経営ソリューション『COMORE BIZ』（以下コモレビズ）は、三菱地所レジデンス株式会社（本社：東京都千代田区、取締役社長 脇英美、以下三菱地所レジデンス）が2019年6月20日（木）にグランドオープンするコワーキングスペース ザ・パークレックス 天王洲「the DOCK」に採用されました。



コモレビズを導入した「the DOCK」のワークスペース

コモレビズ（COMORE BIZ=Create Operation MORE + Business）は、職場環境（ワークプレイス）をより人間に最適な自然環境（ライトプレイス）に近づける“バイオフィリックデザイン”の力で、従業員や来客などのストレスを軽減して、心身共に快適なオフィス環境を実現するソリューションです。

今回、コモレビズが採用されたザ・パークレックス天王洲「the DOCK」は、運河沿いというロケーションが魅力のコワーキングスペースです。快適性・先進性・創造性に拘ったデザインに、パナソニック社の最先端の技術と、科学的に実証されているコモレビズのバイオフィリックデザインを掛け合わせた、これまでにない作りになっています。コモレビズは、ロケーションを活かした「バイオフィリックデザイン化」という新しい試みに挑戦し、緑、映像、音、照明が一体となったデザインを提案、全体の調和や細部へのこだわりを実現しています。

■ パナソニックの最先端技術とコモレビズのコラボレーション

1、映像×コモレビズ

パナソニックのスポットライト型プロジェクター「Space Player」を用い、室内にある植栽や水仕器に映像を投影。揺れ動く木々や水面に広がる波紋を表現し、自然の中にいるような環境を作り出しています。



映像制作：パナソニック映像

2、音×コモレビズ

ワークスペースで小鳥のさえずりや、木々のさざめきをハイレゾ音で再生、コモレビズの空間に自然音を組み合わせることで、本物の自然環境に近づき、ストレス軽減の効果もさらに高まることが実証されています。高音質の自然音再生のため、パナソニックの音響機器のハイエンドモデルである「Technics」のスピーカーと空間音響設計技術を採用しています。

3、照明×コモレビズ

明るさや光の色を自然光のように時間帯によって変化させることで、人の体が持つ一日のリズム、サーカディアンリズムに配慮した照明制御技術を導入し、時間帯ごとに適切な照明環境を実現しています。また、植物には安定的に照明をあてることで、植物が元気な状態を長く保つことを可能にしています。

■ 運河沿いのロケーションと一体化されたデザイン

本施設が運河沿いに立地することから、ワークスペースはゆったりした運河の流れをイメージし、曲線を取り入れたデザインを採用しています。

<三菱地所レジデンスからのコメント>

「植物や映像・音・照明を組み合わせることで、運河沿いという水辺と緑に恵まれた立地の良さをさらに引き出すようなワークスペースになっています。コモレビズとパナソニックの技術によって、本当に自然の中で仕事をするような空間を作り上げることができました」

■ その他の導入ソリューション

パナソニックのソリューションを導入、データ検証を行い、コモレビズとも連携していきます。

1、LPS（屋内位置情報サービス）の導入

パナソニックのLPSと照明・空調・映像表示を連動させ、運営者とデータ情報を共有することで、効果的で効率的なオフィス運用に役立てます。

2、Grid-EYE（3D空間温度分布、位置情報測定）の実証実験の実施

室内の人の位置、3D空間温度分布の情報をセンシングすることで、室内空間の動きやすさ、過ごしやすさを見える化。コワーキングスペースで実証実験を行うことで、最適空調制御などへの活用を目指します。

パソナ・パナソニック ビジネスサービスは、ザ・パークレックス天王洲「the DOCK」へのコモレビズ導入のほか、本施設の運用も受託しており、様々なテーマや世代に対応したセミナーなども開催していく予定です。

ザ・パークレックス天王洲「the DOCK」※ <https://www.mecsumai.com/thedock/>

※複合施設「TENNOZ Rim」内に立地 <http://tennoz-rim.tokyo>

〒140-0002 東京都品川区東品川 1 丁目 3-15

■ 「コモレビズ」とは



コモレビズは、ワークスペース（職場環境）をライトスペース（人間に最適な自然環境）に近づける「バイオフィリア」理論で健康経営を促進し、持続可能な日本の未来に貢献します。バイオフィリアを具現化するバイオフィリックデザインとは、人工的な環境下において、人と自然のつながりを創造し、人の健康と幸福を向上させる空間デザインです。コモレビズでは、ストレス軽減につながる最適な「緑視率」（人の視界に占める観葉植物の割合。植物の多さを示す指標）が10～15%という実証実験結果と独自の植物データベースに基づき、顧客企業のニーズに応じたオフィス空間をデザインし、導入後の効果測定をストレスの数値化により提供します。コモレビズのバイオフィリック・ソリューションは、ワークスペースの概念を変え、働く人と企業のウェルビーイングに貢献し、生産性の向上を促進します。コモレビズは、パソナ・パナソニックビジネスサービス株式会社が展開する事業です。

ホームページ：<https://www.pasona-pbs.co.jp/comorebiz/>

コモレビズ導入事例：<https://www.pasona-pbs.co.jp/comorebiz/case/>

■ 会社概要

パソナ・パナソニック ビジネスサービス株式会社は、総務機能のアウトソースを請け負うBPO（Business Process Outsourcing）会社として、さまざまな企業へ「戦略的総務」の観点から、コモレビズを含む高付加価値サービスを展開しています。

会社名：パソナ・パナソニック ビジネスサービス株式会社

代表者：代表取締役社長 青山 光洋

代表取締役副社長 岩月 隆一

所在地：大阪市中央区北浜東 4 番 33 号 北浜 NEXU BUILD（北浜ネクスビル）

設立：1987年10月1日

資本金：2,000万円

ホームページ：<https://www.pasona-pbs.co.jp/>

< 報道関係者からのお問合せ >

コモレビズ広報事務局（株式会社プラップジャパン内）

担当 平松、坪本

Tel : 03-4580-9102 E-mail : comorebiz@prap.co.jp